

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
応用生物学科											
環境・衛生学実験											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	有沢 章、森内 寛、河内 隆、田中 秀幸			実務 経験	有	職種	薬品メーカー勤務にて医薬品の研究開発に従事（田中）、研究開発（有沢）				
授業概要											
作業環境や医薬品・食品・化粧品の品質管理に関わる衛生検査法を習得します。											
到達目標											
医薬品や食品、化粧品製造方法との品質管理にかかわる衛生検査法と食品衛生管理技術を習得する。											
授業方法											
食品衛生学、環境化学が対象とするさまざまな試料と、主だった分析手法および実験値の取り扱い方について学ぶ。また、機器分析の原理・使用法およびデータの扱い方を習得する。围た実際にものづくりを行い、その製品に対する品質管理方法などを学ぶ。											
成績評価方法											
積極的な授業参加、実験手技、授業態度、レポート内容への評価等、総合的に評価する。											
履修上の注意											
遅刻・欠席は実験技術を理解できなくなる主原因である。日々の体調管理をしっかり行い、必ず出席すること。実験書を当日読み始めることは、安全確保の観点から大変危険である。前日までに実験書に記載されている実験操作を読み、理解しておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。											
教科書教材											
「環境・衛生学実験テキスト」（日本工学院八王子専門学校応用生物学科編）「サイエンスビュー 生物総合資料」、「サイエンスビュー 化学総合資料」（実教出版）											
回数	授業計画										
第1回	実験ガイダンスと安全教育										
第2回	衛生学実験①（食品中の微生物検査法について理解する）										
第3回	衛生学実験②（製品製造と製品検査法について理解する）－①										

2023年度 日本工学院八王子専門学校

応用生物学科

環境・衛生学実験

第4回	衛生学実験②（製品製造と製品検査法について理解する）－②
第5回	衛生学実験③（水の硬度分析、工場廃液検査について理解する）
第6回	衛生学実験④（作業環境測定（照度、風速・風向、管理濃度、温度・湿度）法について理解する）－①
第7回	衛生学実験④（作業環境測定（照度、風速・風向、管理濃度、温度・湿度）法について理解する）－②
第8回	規格にのっとったレポート作成